教材教具および題材	学部	授業名(主たる教科領域)	執筆者
リボン体操	Ф	体育 CD グループ (体育)	

<ねらい>

- ・曲の雰囲気を感じながら教師や友達と楽しく身体を動かす。
- 曲のリズムに合わせ、リボン棒を扱いながら様々な動きを模倣する。
- <内容(作成方法・使用方法・工夫点など)>

①リボン棒の作成

ラップの芯に個々の物と分かるようにペンやシールで模様を付ける。芯の先に幅5センチメートル・長さ1メートル程の布を付けた物をリボン棒として使用。

②使用曲

1 学期『青い珊瑚礁』2学期『ペッパー警部』3学期『RUNNER』の曲を使用して活動を行った。曲調の変化やリズムがとりやすいものを選曲した。

③活動内容

- 足踏み
- 頭上でリボン棒を左右に振りながらその場で両足ジャンプ
- 大きく腕回しをしながら左右に動く
- 身体の前で前後に大きく動かしながら前後に動く
- 左右に振りながらしゃがむ
- ・ 両手を肩の位置まで上げた上体で走る。
- リボン棒を持った方の腕を回しながら走るなど
- 自由表現

上記のような動きをリボン棒を持ち、曲のリズムに合わせたり、曲の雰囲気を感じたりしながら身体表現を行った。

<良かった点・改善点 (児童生徒の反応を含め) >

・リボン棒を持ちながら行うことで、身体の動き方によってリボンの揺れ方に違いができるので、それに気づきながら楽しんで身体表現を行うことができたと感じる。

<その他 (材料、費用、購入先等) >

ラップの芯 シール マスキングテープ 布5センチメートル×1メートル